BUDŌ NEWS

今月のニュース

第54回全日本合気道演武大会

植芝守央道主総合演武

植芝守央道主による総合演武

第 54 回全日本合気道演武大会

綿綿と広がり続ける和合の心

国内外から 7900 名参加

2016. 7　月刊「武道」

植芝充央道場長

多田宏本部師範

第54回全日本合気道演武大会（主催＝合気会）が5月28日、日本武道館にて演武者約7900名、観客とあわせおよそ1万人が来場し、盛大に開催された。

開会式に先立ち、4月に発生した熊本地震での犠牲者に対し黙禱が捧げられた。また大会中、西口ロビーでは熊本への義援金拠出のため、募金活動が行われた。

開会式では、国歌斉唱の後、可児晋大会副会長・合気会理事が開会の辞を述べ、次に植芝守央大会会長・合気道道主が主催者挨拶を行った。

「この大会は、およそ8000名が一堂に集まり、日頃の稽古の成果を発揮する合気会最大の大会です。現在、合気道は、世界130カ国以上にその輪が広がっています。その要因の一つには本大会を着実に行ってきたことだと思います。本日、演武者の皆様には、開祖植芝盛平をはじめ、先達が合気道の普及に尽力されたことに感謝しながら、正しい合気道を認識して演武に臨んでください」

次に、来賓として松永光日本武道館会長が祝辞を述べた。

「合気道がすべての人々にますます

本部道場指導部
師範による自由演武

鳥海幸一本部道場師範

安野正敏本部道場師範

難波弘之本部道場師範

佐々木貞樹本部道場師範

桂田英路本部道場師範

小林幸光本部道場師範

栗林孝典本部道場師範

菅原繁本部道場師範

愛され、より発展することを祈念いたします。本日、皆さんが見事な演武を披露され、今後も合気道を正しく伝えていくことを期待いたします」

同じく来賓として奥田幹生日本武道館常任理事、山谷えり子参議院議員・前国務大臣・合気会理事、武正公一衆議院議員・埼玉県合気道連盟会長、浅尾慶一郎衆議院議員、島村大参議院議員がそれぞれ挨拶。続いて、高村正彦自民党副総裁・武道議員連盟会長の祝電披露の後、来賓が紹介された。

演武会は、関東学生合気道連盟の演武から開始。大道場を5つの演武場に分け、演武時間は各団体1分半で一度に最大5団体が演武を行い、各団体はきびきびと入退場を繰り返して大会は進行した。第1部の締めくくりは植芝充央道場長。立ち技、多人数掛けを披露し、場内から大きな拍手が送られた。

登録道場、社会人団体、学生団体、海外道場からの演武者たちは日頃の成果を発揮すべく、各々の技量による精一杯の演武を行った。待機場では、緊張し顔が強張(こわば)っている者、動作手順を確認する者、談笑する者な

関昭二本部道場師範

遠藤征四郎本部道場師範

入江嘉信本部道場師範

森智洋本部道場師範

伊藤眞本部道場師範

藤巻宏本部道場師範

大澤勇人本部道場師範

金澤威本部道場師範

桜井寛幸本部道場師範

ど様々。しかし演武終了後には、みな一様に、息が上がりながらも互いの演武を誉め称え、笑みをこぼしあい退場を行った。

本部道場の少年部による元気溢れる演武の後、合気会本部道場師範による自由演武へと移り、大会は終盤に差し掛かる。師範による合気道の技法に観客は魅せられ、場内の熱気は徐々に上がっていく。自由演武の掉尾は多田宏本部師範が円熟した多人数掛け、杖取りを披露し、会場は感嘆のため息で満たされた。

最終演武直前となると、その場内の高揚感は個々の胸の内に留められ、道場は水を打ったかのような静寂に包まれた。そして大会最後の演武となる植芝守央合気道道主による総合演武が始まった。立ち技、座り技、半身半立ち技、太刀取り、杖取り、多人数掛けと開祖から綿綿と受け継がれる数々の技を披露。演武が終了すると、観客席から万雷の拍手が送られ続けた。

和合の心を余すところなく発揮した第54回全日本合気道演武大会は、古藤舜司大会副会長・合気会専務理事による閉会の辞で終了した。

菅沼守人合気道祥平塾道場長

小林保雄合気道小林道場総師範

窪田育弘奈良合気会師範

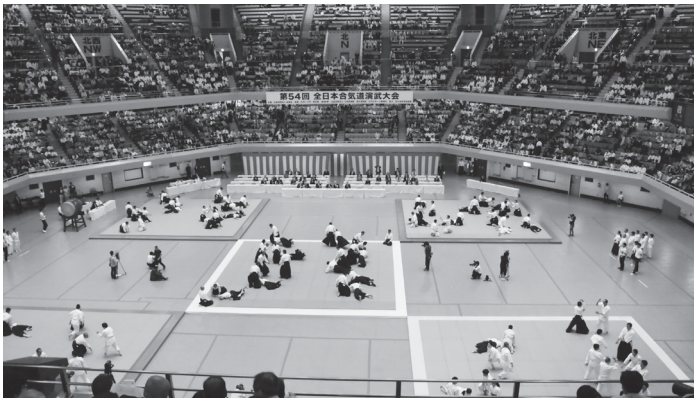
堀井悦二相生會師範

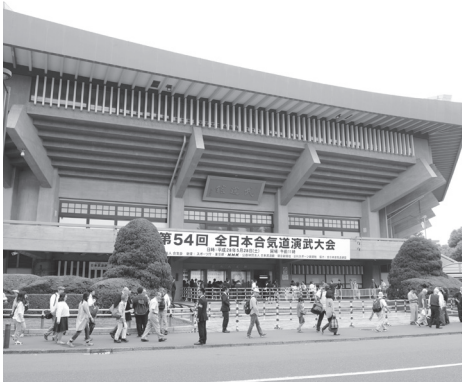
尾﨑晌大田区合気道会師範

稲垣繁實茨城支部道場師範

各道場師範演武

登録道場・社会人団体・学生団体





参加者の声

◎枝久保達夫さん（合気道大宮道場）

「出場回数は今回で30回を越えました。今回の大会でも、普段やっている稽古をそのまま演武する、それにつきます。日々稽古を積み重ねることこそが次の段階に至る道だと思っていますので、今後も皆と楽しく稽古を行っていきたいですね」

◎渥美凱斗君（土井道場）

「15歳です。合気道を始めて約2年です。学校でいじめられていて、相手を見返してやろうと思い、合気道を始めました。当面の目標としては初段をとることです。今後とも頑張りたいです」

◎今﨑正敏さん（桜台合気道クラブ）

「合気道を始めて40年、この大会はおよそ20年前から一度も欠かさず参加しております。この大会とともに夏に日本武道館で開催されます少年少女武道錬成大会についても、桜台として続けて参加したいと思います」

◎高見有加さん（合気道凱風館）

「合気道を始めて6年が経ち、この大会は5回目の出場です。まだまだ少ない回数しか出場しておりませんが、今後も今まで同様に合気道を続けられるよう、日々稽古に邁進したいと思います」

◎香島光希君（椿森中学校合気道部）

「合気道を始めて今年で3年目です。中学の合気道部ではこの大会が最後となりました。高校でも合気道を続けたいですね。中学校の体育では武道は柔道をやりました。あまり戦うのは好きではないので、授業でも合気道をやりたかったです」

【演武者一覧】

■第1部

1 学生連盟演武　関東学生合気道連盟

2 指導部師範演武　難波弘之、伊藤眞、佐々木貞樹

3 指導部師範演武　藤巻宏、入江嘉信、森智洋

4 道場演武　合気道等々力道場、合氣道目黒道場、紘武館道場合氣道部、合気道自由が丘道場、合気道練馬総合体育館道場

5 道場演武　合気道鍬守道場、新小岩合気会、合氣道土井道場、合気道小田急相模原教室、東村山市合気道会、日高市合気道同好会

6 道場演武　合氣道修練道場自然館、奥多摩合気道会、合気道小金井同好会、東大和市合気道会、鈴鹿合気会倉武塾

7 道場演武　荒川合気会、合気道武友会、渋谷区合氣道同好会、仲池合気道同好会、合気道清進塾

8 道場演武　合気道進藤道場、荻窪合気道同好会、葛飾合気会、町田合気会、千葉合気道友会

9 道場演武　千葉合気道館、合気道清明塾、合気道正心会、船橋合気道道友会、深谷合気会

10 道場演武　A＆P合気道石垣道場、合気道大宮道場、大宮合気道倶楽部、長野至水会

11 道場演武　怒合氣塾塩尻道場、龍ヶ崎合気会、世田谷合気道クラブ、合気道中葛西道場、合気道明心会

12 学生演武　学生連盟外Ⅰ、学生連盟外Ⅱ、学生連盟演武

13 道場演武　合気道鈴木道場、草加合氣道研究会、世田谷大原合気会、八幡山小合気道教室、合気道鹿沼教室、合気道相模和道会

14 道場演武　我孫子合気会、武蔵小杉合気道会、合気道瀧田塾、幸優氣会、守清館

15 道場演武　新所沢合氣道同好会、新郷合気会、鶴岡八幡宮研修道場合気道科、小田原合氣会、合氣道弘龍会明心館道場

16 道場演武　合気道盛岡道場、合氣道誠氣会、合気道大河原教室、城東誠和会、合気道青葉塾道場

17 道場演武　大田区合気道会、合気道野比道場、合気道幸徳会、横浜南合気会・緑水会、向ヶ丘古舘合気道道場

18 道場演武　合気道月窓寺道場、合気道麻生同心会、央名合氣守道場、大和合気道クラブ、旭合気道クラブ

19 道場演武　尾張合気会、合氣道吹上道場、名古屋合氣会、岡崎合気道皇道館道場、合氣道名古屋道場

20 道場演武　合気道桜道場、白光真宏会合気道場、兵庫合気会姫路道場、合気道円怒会、岡山県合気道交流会

21 指導者演武　荒川洋平（東京都）、村田清貴（北海道）、伊藤博昭（青森県）、岸部高志（秋田県）

22 指導者演武　竹内健（茨城県）、土方守（千葉県）、浅井信博（長野県）、渡邊清志（滋賀県）

23 師範演武　合気道石芯塾師範・石原克博、里見八顕

24 師範演武　野本純、大阪合気塾師範・須磨弘

24 自由演武　嶋本勝行、工藤泰助

25 道場演武　合気道研究会インターナショナル、葉山町合気会、桜台合気道クラブ、合気道春水道場、合気道凱風館

26 道場演武　合気道大阪武育会、奈良合気会、大阪合氣塾、和氣會、合氣道大阪道友会

27 道場演武　合気道研心会、合気道京都、合気道桶川愛氣会、和合館合気道修練道場、南海合気会

28 道場演武　高松合気会、鷹の台合気道同友会、野田合気会、湘南翡翠合気道クラブ、合氣道萬葉塾

29 道場演武　柏合氣会、藤沢合気道倶楽部、寒川合気会、綾瀬市・海老名市合気会、相模合気道連盟

30 道場演武　合気道白河道場、西川口合気道クラブ

31 道場演武　合気道石芯塾グループ、目黒区合気道連盟、合気道花見川道場、佐倉合気会、文京区合気会

32 道場演武　相生會、ひたちなか合気会、宇宙の会、広島合気会、浦和尾間木合気会

33 道場演武　合気道五十嵐道場、合気道唯心館杉野道場、大成合気道会、合気道越谷道場、船橋市合気道連盟

34 道場演武　合気道新川塾、流山合気会、成城合気道クラブ、合気道小嶋会、若潮合気会

35 社会人団体演武　経済産業省合気道部、東京消防庁合気道部会、国際協力機構合気道部、稲門合気倶楽部、松戸市役所合氣道部

36 社会人団体演武　東京都庁合気道部、朝日合気会、法務省合気道部、志念会、国立印刷局合気道部

37 社会人団体演武　国会合気会、ソニー合気会、富士通合氣道部、三井住友銀行合気道部、合気道臥龍会

38 社会人団体演武　ＮＨＫ合気道部、宏心会、ＮＴＴ東日本東京合気道部、城南合氣会、奈良合気会橿原市役所合気道部

39 社会人団体演武　品川区合気道交友会、第一三共合気道部、ＩＨＩ合気道部、富士通沼津工場合気道部

40 道場演武　茨城県合気道連盟（取手）、茨城県合気道連盟（かすみがうら・土浦・つくば・涸沼）、茨城県合気道連盟（石岡・笠間市体協）、茨城県合気道連盟（阿見・つくば修練会・曙）、茨城県合気道連盟（水戸）、

41 道場演武　北海道合気道連盟函館道場、新潟県合気道連盟、和歌山県合気道連盟、愛媛県合気道連盟

42 道場演武　合気道兵庫県連盟、愛知県合気道連盟、山口県合気道連盟、奈良県合気道連盟

43 道場演武　群馬県合気道連盟、大阪府合気道連盟、高知県合気道連盟、神奈川県合気道連盟

44 道場演武　東北合気道連盟（宮城県）、東北合気道連盟（福島県）、東北合気道連盟（秋田県）、東北合気道連盟（山形県）、東北合気道連盟（青森県・岩手県）

45 指導者演武　濱野康宏（静岡県）、吉田智（群馬県）、清水剛（埼玉県）、吉田豊（栃木県）

46 指導者演武　小林友是（兵庫県）、森本忠則（岡山県）、隈川茂（愛媛県）、五味田潤一（和歌山県）、片山真弓（山口県）

47 茨城支部道場指導部指導員演武　磯山俊博、永島義道、平澤憲次、秋本英裕、川上俊明

48 師範演武　佐藤勝彦、船越光雄、本澤俊三

49 自由演武　和田昭、木村二郎

50 防衛省合気道連合会演武（稽古法）　防衛省合気道連合会

51 合気道学校演武　上級課程、中級課程、初級課程

52 指導部師範・指導員演武（基本技抑え）　桜井寛幸、桂田英路、鈴木俊雄

53 指導部指導員演武（基本技投げ）　小山雄二、内田直人、日野皓止、徳田雅也、里舘潤

54 師範演武　鳥海幸一、栗林孝典、金澤威

55 自由演武　本部道場長・植芝充央

■第2部

1 学生連盟演武　関西学生合気道連盟、中部学生合気道連盟、中・四国学生合気道連盟、北海道学生合気道連盟、東北学生合気道連盟

2 高等学校連盟演武　全国高等学校連盟

3 中学生演武　武蔵中学校、田園調布雙葉中学校、穎明館中学校、倉敷市立西中学校、千葉市立椿森中学校、城西大学附属城西中学校

4 文化センター演武　ＮＨＫ文化センター、朝日カルチャー（立川）、東急セミナーＢＥ二子玉川、合気道銀座養正会、成増ロンドフィットネススタジオ合気道教室

5 文化センター演武　よみうりカルチャー（京葉・恵比寿、横浜・大森、北千住・八王子、町田・川崎・和歌山、大宮・錦糸町・自由が丘）

6 文化センター演武　日本武道館武道学園、カルチャー合気道教室、えきスポうめじま・麹町合気会、大泉合気道同好会、華凜会

7 海外道場演武　ポーランド、リトアニア、ロシア、フィンランド、ミャンマー

8 指導者演武　髙島香保子（奈良県）、門川努（大阪府）、小川広樹（京都府）、谷口克美（香川県）、青柳圭幸（熊本県）

9 指導者演武　菅沼克彦（福岡県）、平松弘毅（愛知県）、永井克洋（新潟県）、小谷達也（宮崎県）、鈴木健司（三重県）

10 自由演武　高本和宜、竹中日出雄

11 道場演武　浦和合気会、秩父合気道進修館、入間幸武館道場、合気道川越道場、川口芝合気会

12 道場演武　佐久合気道会、大塚道場明道館、祖師谷合気会、平塚合気会、府中合気会

13 道場演武　朋清会グループ、蓮田合気会、神戸せいぶ館、立川市合気道会、白光合気会船橋道場

14 道場演武　新宿スポーツセンター合気道教室、北総合気会、久喜合気道同好会、双峰合気道会、江東区合気会

15 道場演武　小林道場（東京・嬬恋、京都・国際部、北海道・富山、宮崎・福島、神奈川・埼玉）

16 道場演武　中野区合気道会、中央区合気道会、新宿合気会、千代田区合気会、港区合氣会

17 道場演武　調布合気道会、北区合気道会、八千代市合気道連盟、板橋区合気道連盟、江戸川区合氣道連盟

18 指導者演武　田中英生（岐阜県）、白川竜次（宮城県）、梅澤久美子（神奈川県）、若尾謙吾（山梨県）

19 師範演武　渡引好文、日高浩、横山清一

20 社会人団体演武　日経合気道クラブ、株式会社廣済堂合気道部、みずほ証券合気道部、合気道正隆会、シビル合気道部

21 社会人団体演武　三菱合気道部、裁判所合氣道部、東京税理士会麻布支部合気道部、理双会、公認会計士協会合気道同好会

22 社会人団体演武　明治大学教職員合気道倶楽部、東芝合気道部、川崎市役所合気道部、横河電機合気道部

23 道場演武　小牧合気会、王禅寺合気道場、合気道入江道場、合気道横須賀、合氣道れいめい会

24 道場演武　蕨合気道会、市原合気会、小山合気会、江戸崎合気会、合気道心和会

25 道場演武　青山会、つくば牛久合気道友会、池袋合気道同好会・戸田市スポーツセンター合気道教室、合気道吾勝会、鎌ヶ谷合気会

26 道場演武　合気道辻堂道場、西新宿合気会、合気道白灯館道場、甲府合気会、横浜国際合気道会

27 道場演武　茨城支部道場、合気道祥平塾、合気道熊野塾、合気道正武会、志鵬会

28 道場演武　沼津合気会、山梨行徳館道場、一宮合気会、京都合氣会、合気道和光道場

29 道場演武　合気道堀越道場、京都近江合気会、合気道三澤塾、東京合氣道秀和会、相模原武道学園

30 道場演武　ＮＰＯ法人相模原市合気道連盟、多摩合気会、志木合氣会、大阪合気会、浜風合気会

31 道場演武　合気道奥州道場、青雲塾、小俣合気道会、合気道錬成会、流山合気道同好会

32 道場演武　合気道里見八顕会、合気道研修館、袖ヶ浦合気会、合気道ふれあい塾

33 道場演武　合気道小倉道場、合気道岐阜一元会、合気道流会、裾野合気会

34 本部道場少年部演武（稽古法）　本部道場少年部

35 本部道場一般演武（稽古法）　本部道場一般Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ

36 師範演武　大和田幸正、石田偉、工藤孝宣、岡本洋子

37 師範演武　畑山憲吾、堀井悦二、鈴木順子

38 師範演武　五十嵐和男、白川勝敏、追分拓哉

39 師範演武　大澤勇人、小林幸光、菅原繁

40 自由演武　尾崎嗣、稲垣繁實

41 自由演武　安野正敏、関昭二

42 自由演武　遠藤征四郎、窪田育弘

43 自由演武　小林保雄、菅沼守人

44 自由演武　多田宏

○総合演武　合気道道主・植芝守央

好評発売中

マンガ・武道の偉人たち

武道の基礎を築いた偉人たちの生涯を描く！

漫画家・別府大学教授　田代しんたろう　著

B5判・302頁・本体1000円＋税

月刊「武道」誌上で好評連載中の「マンガ・武道のすすめ」。人気を博した「武道の偉人」シリーズが単行本化！

柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道の現代武道9道の普及・発展に尽力した偉人たちの生涯を通じて、各道の歴史をひも解きます。

大人も子供も楽しく読んで、歴史も学べる武道教養マンガ。

収録偉人一覧

嘉納治五郎（柔道）　高野佐三郎（剣道）　阿波研造（弓道）　双葉山（相撲）
船越義珍（空手道）　植芝盛平（合気道）　宗道臣（少林寺拳法）
園部秀雄と美田村千代（なぎなた）　鵜沢尚信（銃剣道）

編集・発行　公益財団法人日本武道館
〒102-8321　東京都千代田区北の丸公園2-3
ホームページhttp://www.nipponbudokan.or.jp

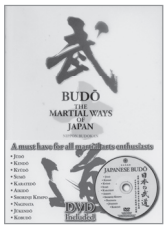
お問い合わせ・ご注文は日本武道館出版広報課までどうぞ！
TEL03(3216)5147
FAX03(3216)5158

日本武道館発行の単行本

日本の武道

日本武道館 編

（Ｂ５判・上製・箱入・526 頁）



BUDŌ: THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

翻訳・編集：アレキサンダー・ベネット

（Ｂ５判・上製・DVD 付・336 頁）

武道 子どもの心をはぐくむ

早稲田大学教授・教育カウンセラー

菅野　純 著

（四六判・上製・410 頁）

大先輩に聞く

月刊「武道」記者

田谷 将俊 著

（四六判・上製・376 頁）

マンガ・武道のすすめ

漫画家・別府大学教授　**田代しんたろう 著**

（Ｂ５判・236 頁）

月刊「武道」誌上で好評連載中の「マンガ・武道のすすめ」を単行本化！
柔道・剣道・弓道・相撲・空手道・合気道・少林寺拳法・なぎなた・銃剣道・古武道の各先生方に毎回直接インタビュー取材し、武道の良さ、すばらしさをおもしろく、わかりやすく、描いています。
大人も子どもも読んで楽しく、ためになる武道教養マンガ。

合気道は４話を掲載！

多田宏先生

磯山博先生

菅沼守人先生

東北大学学友会合気道部

第38回全日本高齢者武道大会

老いは剣で迎えうつべし！

剣道・内閣総理大臣賞争奪戦＝宮﨑克己（右）が二本目の小手を決め優勝

開会式

55歳以上の高齢剣士が剣道、銃剣道の覇を競う第38回全日本高齢者武道大会（主催＝全国老人福祉助成会）が6月6日、日本武道館で開催された。

大会には、北は北海道から南は沖縄まで36都道府県の高齢剣士674名が集まり、年齢を感じさせない白熱した試合が繰り広げられた。また、会場の至る所で、再会を喜び合ったり、互いの健闘を称え合う選手の姿など、和やかな様子が多く見られた。

大会の開会式では、開会宣言、国歌斉唱に続いて、昨年大会に出場され、この1年間の間に天寿を全うされた剣士の冥福を祈り、黙禱が捧げられた。次に、大会会長の全国老人福祉助成会・成元善一理事長、全日本高齢剣友会・岩立三郎会長が挨拶を行った。来賓祝辞に続いて、88歳以上の男性剣士と80歳以上の女性剣士の計26名の功労者顕彰があり、審判長挨拶を挟んで、黒木昊選手（東京）が選手宣誓を行った。

開会式後、日本剣道形、居合、銃剣道の形が披露され、13の会場に分かれて、試合が行われた。

剣道

■内閣総理大臣賞争奪戦

内閣総理大臣賞争奪戦は、寿A組優勝の宮崎、寿B組優勝の大西で争われた。大西は宮崎に鋭い胴を決めて先制するも、宮崎も負けじと小手を取り返す。それから互いに攻め合う展開の中、宮崎が2本目の小手を決め勝利。宮崎が2年連続で内閣総理大臣賞の栄冠に輝いた。

◎内閣総理大臣賞・寿A組優勝＝宮崎克己選手（福岡）

「膝の調子が悪くてなかなか稽古ができなかったんですけど、優勝することが出来て非常に嬉しいです。内閣総理大臣賞戦の大西選手は年下の選手だから、勝ち負けは考えずに思い切りやろうと思っていました。3連覇については考えていません。来年も元気にこの大会に出場できるように頑張りたいと思います」

■寿A組（85歳以上）

剣道の寿A組（85歳以上）では、宮崎克己（福岡）が市成義治（神奈川）から小手を奪い、勝利した。

■寿B組（80歳以上）

剣道の寿B組（80歳以上）では大西三郎（北海道）が西村壽雄（栃木）に胴を決めて、優勝。

◎寿B組優勝＝大西三郎選手（北海道）

「今日は、団体戦も個人戦もなかなか技が決まらなかったんです。積極的な自分の技に自信を持って切り替えたら、決まるようになって優勝出来ました。剣道の一つの難しさというか、同じ一日の中でもそんなふうに変わるのだと改めて感じました。内閣総理大臣賞戦では宮崎選手の打ちの強さに負けました。そのあたりは自分自身も勉強しなければと反省しているところです。来年もまた挑戦したいと思っています」

■剣道男性団体戦

剣道男性団体戦は、東京都が北海道を破って8年ぶりの優勝を決めた。

◎剣道男性団体戦優勝＝竹松健選手（東京）

「一回戦からほとんど同点の試合ばかりだったのですが、チームワークの強さで決勝まで行けました。団体戦は、個人戦にも出ているとつらいですね。決勝の大西選手は綺麗な剣道をする相手で強かったです。剣道は79年やっていますが、不動心、打ちきるとか、分かっていてもなかなかできませんね。それができるように精神的な修行もしています」

男性団体戦決勝＝竹松（左）が面を決める

■女性個人戦

女子個人戦は団体戦でも優勝した佐々木敦美（宮手）が、試合中盤に奪った面のリードを守り抜いて優勝。

◎剣道女性団体戦・個人戦優勝＝佐々木敦美選手（東京）

「団体戦決勝は私が先鋒で負けて、中堅、大将が取り返してくれたおかげで勝てたんですけど、私が足を引っ張ってしまいました。団体戦では気持ちで負けたので、個人戦では心が崩れないようにしました。決勝は、崩れないように、中心を取って攻めて攻めて、恥ずかしくない試合をしようと思いました」

女性個人戦決勝＝佐々木（左）が攻める

銃剣道

■銃剣道団体戦

銃剣道団体戦決勝は、北海道と昨年の覇者・愛知県の顔合わせ。試合は北海道が愛知県を3―0のスコアで降して、嬉しい初優勝を決めた。

■銃剣道A組（75歳以上）

銃剣道A組（75歳以上）は、団体戦でも優勝した神村悦夫（北海道）が、大野実（埼玉）に上胴を2本決めて優勝。団体戦との2冠を達成した。

◎銃剣道団体戦・銃剣道A組優勝＝神村悦夫選手（北海道）

「優勝旗を津軽海峡を越えて持ち帰ることができてうれしいです。この大会は全国から年に一回、集まった皆と会って、日本武道館で試合できるので楽しいです。大会には体が続く限り出場し続けます。来年もチャレンジ精神で大会に臨みたいです」

■銃剣道B組（65歳～74歳）

銃剣道B組（65歳～74歳）は、小出秋夫（静岡）が福地正義（静岡）に上胴を決めて2連覇を果たした。

◎銃剣道B組優勝＝小出秋夫選手（静岡）

「去年も幸いにして優勝しているんです。決勝の福地選手は同じ練習仲間で友達同士だから、決勝の前に相手の肩を叩いて目一杯来いって伝えました。大会前に練習不足でも、自信を持って試合に臨んでいます」

■銃剣道C組（55歳～64歳）

銃剣道C組（75歳以上）は、猪友一（新潟）が決勝で北村義宏（新潟）に勝利して、初出場で初優勝を果たした。

■銃剣道基本技

銃剣道基本技は、猪友一（新潟）が決勝で山田道夫（栃木）に勝利して、見事C組との2冠に輝いた。

◎銃剣道C組・銃剣道基本技優勝＝猪友一選手（新潟）

「初出場で優勝できるなんて考えていなかったので感動しています。試合の方は欲がなくて、初出場だったので腕試しのつもりでした。それが結果的に力が入らず良かったのだと思います」

銃剣道A組決勝＝神村（左）が2本目の上胴を決める

銃剣道B組決勝＝小出（右）の上胴が福地を捉える

銃剣道基本技決勝＝猪（左）対山田

剣道女性団体戦優勝＝岩手県

剣道男性団体戦優勝＝東京都

試合後に互いの健闘を称え合う

大会結果

	組名	優　勝		準優勝	3　位
剣道	寿A（85歳以上）	内閣総理大臣賞 宮﨑　克己 （福　岡）	宮﨑　克己 （福　岡）	市成　義治（神奈川）	林　学（静　岡） 弘中　聖規（山　口）
	寿B（80歳～84歳）		大西　三郎 （北海道）	西村　壽雄（栃　木）	宮内　正成（広　島） 亀里　仁郎（群　馬）
	特（75歳～79歳）	岡本　守雄（高　知）		青山為太郎（静　岡）	高橋　守（新　潟） 田部井　正（群　馬）
	A（70歳～74歳）	加藤　隆幸（神奈川）		美馬　勝行（徳　島）	鈴木貫之助（東　京） 中岡　和樹（北海道）
	B（65歳～69歳）	小林　正人（神奈川）		仁藤　雅夫（山　形）	大都　堅（埼　玉） 栗田　実（茨　城）
	C（55歳～64歳）	小林　義周（長　野）		金田　浩（栃　木）	小野原完治（埼　玉） 木村　隆（長　野）
	男性団体	東京都		北海道	埼玉県 神奈川県
	女性個人戦	佐々木敦美（岩　手）		星野　敬子（神奈川）	大島　安子（大　阪） 村上　久恵（兵　庫）
	女性団体	岩手県		神奈川県	山形県 東京都
銃剣道	A（75歳以上）	神村　悦夫（北海道）		大野　実（埼　玉）	武田　康二（青　森） 松浦　登二（栃　木）
	B（65歳～74歳）	小出　秋夫（静　岡）		福地　正義（静　岡）	田口　金作（青　森） 寺阪　清仁（愛　知）
	C（55歳～64歳）	猪　友一（新　潟）		北村　義宏（新　潟）	柏木　彰彦（東　京） 神谷　好美（愛　知）
	基本技（55歳以上）	猪　友一（新　潟）		山田　道夫（栃　木）	福地　正義（静　岡） 寺田　信二（愛　知）
	団体	北海道		愛知県	新潟県 静岡県

日本武道館の単行本

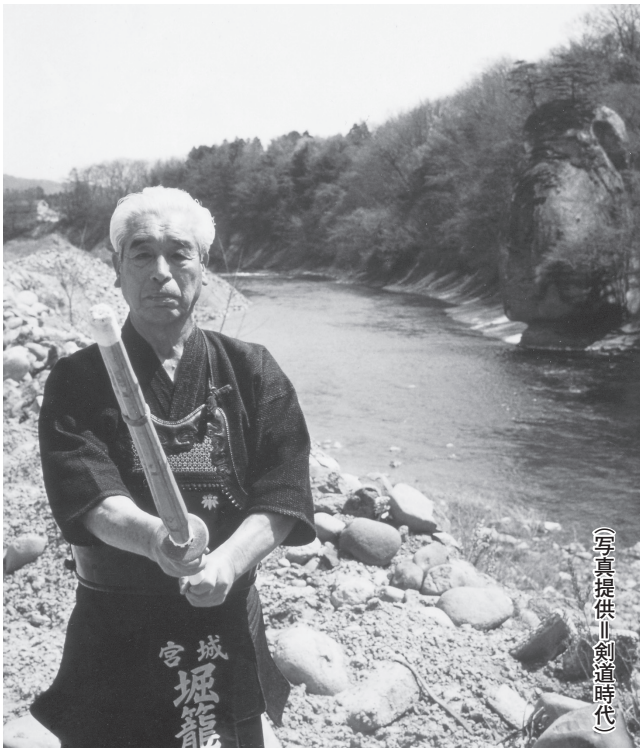
著者の80年の生涯にわたる剣道修錬を集大成した本格的剣道修行論

好評発売中!

剣の清流

全日本剣道連盟相談役・剣道範士九段　**堀籠　敬藏　著**

（四六判・上製・344頁）



（写真提供＝剣道時代）

目次

第一章　剣道
第二章　剣道の歴史
第三章　修錬・先人に学ぶ
第四章　剣道の極意
第五章　武道における「礼」
第六章　剣理
第七章　指導者としての心構え

編集・発行　日本武道館
〒102-8321　東京都千代田区北の丸公園2-3
ホームページhttp://www.nipponbudokan.or.jp

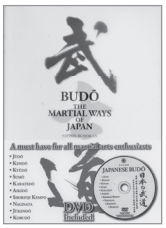
お問い合わせ・ご注文は日本武道館出版広報課までどうぞ！
TEL03(3216)5147
FAX03(3216)5158

日本武道館発行の単行本

日本の武道

日本武道館 編

（Ｂ５判・上製・箱入・526 頁）



BUDŌ：THE MARTIAL WAYS OF JAPAN

日本武道館 編

翻訳・編集：アレキサンダー・ベネット

（Ｂ５判・上製・DVD 付・336 頁）

高め合う剣道

筑波大学名誉教授
佐藤 成明 著

（四六判・上製・564 頁）

刀剣の歴史と思想

筑波大学大学院准教授
酒井 利信 著

（四六判・上製・346 頁）

マンガ・武道のすすめ

漫画家・別府大学教授
田代しんたろう 著

（Ｂ５判・並製・236 頁）

武道における身体と心

神戸学院大学教授
前林 清和 著

（四六判・上製・370 頁）

禅の思想と剣術

北海道大学大学院教授
佐藤錬太郎 著

（四六判・上製・386 頁）

今、なぜ武道か

―文化と伝統を問う―

福島大学教授
中村 民雄 著

（四六判・上製・370 頁）

人を育てる剣道

剣道範士八段
角　正武 著

（四六判・上製・268 頁）

武道 過去・現在・未来

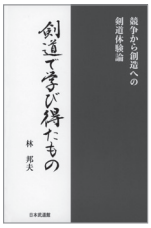
国際武道大学教授
田中　守 著

（四六判・上製・274 頁）

兵法家伝書に学ぶ

文教大学教授
加藤 純一 著

（四六判・上製・344 頁）



剣道で学び得たもの

中京大学教授
林　邦夫 著

（四六判・上製・298 頁）

月刊 心技体 人を育てる総合誌
武道

月刊「武道」は、全国の書店で販売しています。